

第一期 中期計画の主な変更内容

- 第13次地方分権一括法による地方独立行政法人法の一部改正に伴い、中期計画の記載事項に「指標」が追加されたことへの対応が必要
- 新学部の設置や大学ガバナンス改革の推進など、本学の更なる発展に向けて議論・検討していることについて、中期計画における位置付けの整理が必要
- 2023年度は、中期目標・中期計画(計画期間:6年間)の3年度目という中間期にあたるとともに、新理事長の就任など新たな法人体制に移行したことから、上記を踏まえた中期計画の見直しを実施

【 】…変更後の第一期中期計画の整理番号

POINT 1 指標の設定

- 公立大学法人・法人設立団体双方の事務負担の軽減に向け、中期計画への指標の設定を条件に、年度計画・年度評価が廃止されたことに伴い、本法人は中期計画に指標を設定していないことから、新たに指標を設定

	指標	現状値	目標値	中期目標の重点目標
1	志願者数	1,303人 (2022年度)	1,500人 (3年度平均)	①
2	大学院入学者数	3人 (2023年度)	入学定員の充足	
3	就職希望者就職率	99.6% (2022年度)	100% (毎年度)	
4	地域、企業、学校、行政等との連携事業数	237件 (2022年度)	260件 (3年度平均)	②
5	外部研究資金獲得件数	53件 (2022年度)	60件 (3年度平均)	
6	自己収入比率	51.0% (2022年度)	50.0% (毎年度)	③

(期間：2024年度～2026年度)

※ 指標は、中期目標の重点目標に関連付け
《中期目標の重点目標》
① 持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成
② 開かれた教育研究拠点としての地域社会への貢献
③ 将来を見据えた運営基盤の確立

POINT 2 新たな取組の位置付けの整理

- 新学部構想や理事長の業績評価等の新たな取組について、中期計画における位置付けを整理【25】【27】



POINT 3 項目のスリム化

- これまでの取組状況等を踏まえた、項目の区分の見直し

71 項目 ▶ 50 項目

POINT 4 その他

- 年度計画・年度評価の廃止に伴う文言整理【37】
- 教員免許更新制の廃止に伴う文言整理【42】
- 新学部構想の推進、新たな複合施設の供用準備・開始、地方独立行政法人会計基準の改訂等に伴う財務情報の修正



【新たな複合施設 外観イメージ】